



1 区 | 草 野 行政区

地理



行政区の中心を川俣から南相馬（原町）へ抜ける県道 12 号線が東西に通り返しているため、車通りの多い賑やかな地区。南相馬市側から走ってくると草野行政区の広い谷を見渡すことができる。東部を中心に北側に大きく膨らみ、山中の地帯も抱えるなど、景色は変化に富んでいる。広い谷の中央を流れるのが新田川である。区画整理をする前は他の川と同様に蛇行していた。川は今よりもきれいで、泳いで遊ぶことができたという。

文化・生活

16 世紀ごろ、草野はかつて、草野郷と呼ばれた土地の中心に位置しており、「大館」と呼ばれた城があった。今でも城跡は小高い山となっている。明治 30 年ごろより飯樋と共に隔年で馬市が行われていた。この馬市を中心に周辺農家の日用品を補う商店も増えていった。昭和 30～40 年ごろに草野は最盛期を迎える。商業の中心は馬市だった。この時期には公共・行政施設が増えていった。馬市が衰退してくる昭和 50 年ごろには飯樋と同様商業の主流は変化していった。

以前は宮内と同じ地区であり、現在でも住所の大字は宮内とともに「草野」を名乗っている。明治ごろに人が多く移入してきた。そのため農地を持つ人が少なく、商業を生業とする人が多いのが特徴。行政区長によれば、近隣の沿岸部の地区では大体の人が一定の農地を所有しており食に困らず商売に身が入ら



渡部功 行政区長

渡部さんが行政区長になったのは2022年の春から。草野地区では農業従事者が少なく、渡部さんもサラリーマンとして働いてきた。退職後間もなく、農協や森林組合、土地改良区や社会福祉協議会など、副区長の仕事以外にも地域の様々な場で活躍されている。

コラム

ないと言う話もあるが、ここ草野では商業に真正面から取り組む人が多かったという。

かつては役場や小中学校があるなど村の中心的な行政区のひとつで、事故前は230世帯ほどが暮らしていた。商店が並ぶ地帯は町と呼ばれ、村では数少ない信号機も3つ置かれている。村内の八木沢、佐須、宮内、深谷、関沢、小宮、伊丹沢など広範囲から多くの人買いにものに来ていたという。原発事故後は人が少なく商売を行うには厳しいため、戻ってきているのは60世帯ほどで、空き地や空き店舗も見られる。農業の再開も他の行政区と比べて進まず、現在は2人の方に農地を貸して委託している。一方、建設会社や美容室、自動車屋、ガソリンスタンドなど、今でも村内の商店が集まる場所でもある。さらに、5年ほど前から行政区長を中心にまとめられてきた老人会が発端になって地区の集まりを行っており、コロナ期間も検温やワクチン接種回数の報告などの目安を設けて開催を維持してきた。週末ごとに、サロン担当、カラオケ担当、料理担当、囲碁担当などを設けて様々な活動をしている。また、2022年には震災後初めての盆踊りも開催できた。

【葉タバコのいろは】

飯舘村ではかつて葉タバコの生産が盛んだった。渡部区長が子供のころにされていた葉タバコの加工作業の内容を紹介する。

- ①田植えが終わった後、4,5月にたばこを植える。
- ②6月から9月にかけて葉を収穫する。たばこには下葉、中葉、本葉とあり、真ん中から上にかけてはえている葉がもっとも値段が高い。
- ③収穫したたばこの葉を10cmほどの間隔をあけて縄につるして日に当てる。夜露にあたるのを避けるためビニールをかけ、朝になるとまたビニールを取る。
- ④葉は干すと赤茶色になる。干して縮まった葉を冬になると広げる（これを「のす」という）。日中は別の農作業をするので、葉をのす作業は夜になってから行っていた。

昭和40年代以降は機械化が進み葉を干したり広げたりする作業を手作業で行う必要はなくなった。

店・事業所

草野行政区は大まかに、東側に位置する本町・大谷地付近と、役場に向かう交差点周辺の大師堂の2か所に分けられる。本町・大谷地には、「パーマはうす髪化粧」や「飯館自動車工業」、精密機械メーカーの工場もある。「草野郵便局」は休業状態が続いている。昭和期には多くの商店が立ち並んでおり、酒屋や薬屋2軒、スーパーマーケット、旅館、電気屋、豆腐屋もあった。

一方大師堂にはガソリンスタンドの「北原商店」、金融機関の「あぶくま信用金庫飯館

支店」、2023年に開業したカフェの「コーヒーポアハウス」が営業している。公的機関の施設として、公民館にあたる「ふれ愛館」、消防署分署、駐在所も集中している。一時期飯館牛をふるまう「いいたてミートプラザ」が営業していた。「濱田建設工業」「濱田石材工業」の事務所も大師堂にある。このほか、電気店の建物もある。新田川の向かいの旧草野中学校跡地の広大な敷地には、現在工場が何棟も並んでいる。

▼ いいたてミートプラザ開業式 (飯館村役場提供)



▼ 草野集会所



▲ 元町
向かいの信号機も撤去される話がある
◀ 旧草野中学校
(飯館村役場提供)



▲ 大師堂のもっともにぎやかな一帯。北原商店やあぶくま信用金庫、ふれ愛館が並ぶ。



▲ 休業中の草野郵便局 集配も行う郵便局である。



▲ 元町 左頁の写真の反対側



▲ 佐須へと向かう交差点。進むと旧草野小学校が左手に現れ、綿津見神社に突き当たる。



▲ 新館村道路元標 かつて明治期には村に一つずつ道路元標が作られた